

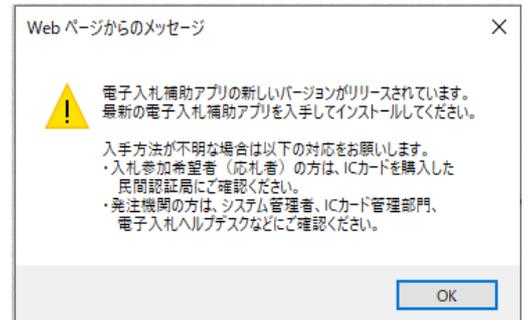
● 利用可能ブラウザ変更（IE11→Edge）のお知らせ【確定】

福岡県電子調達システムでは、米国マイクロソフト社のWindows10(Home/Pro)向け Internet Explorer 11のサポート終了を鑑み、電子調達システムの対応ブラウザを Edge(Chromium版)に切替えました。

Edge版システム利用開始日：令和4(2022)年6月13日(月)

切り替わりに伴い下記のとおり**電子入札補助アプリのバージョンアップ作業**などが必要になります。

バージョンアップされていない場合、電子入札システムを使用しようとすると、右のようなメッセージが表示され、以降の操作で不具合が生じます。
下記の手順に従い、必ずご対応をお願い致します。



事業者様にお願いしたい作業

① 電子入札補助アプリのバージョンアップ

ご利用のパソコンにインストールされている電子入札補助アプリの、**【Ver1.1.0】**へのバージョンアップを実施してください。

※既にバージョンアップ実施済みの事業者様は対応不要です。
補助アプリのバージョンの確認方法は、以下をご参照ください。

・[電子入札補助アプリのバージョン確認手順.pdf](#)

バージョンアップ方法については、各民間認証局からの手順書に従って対応してください。
以下に各民間認証局のHPを載せていますので参考にしてください。

※電子入札システム認証局一覧（電子入札コアシステム開発コンソーシアムHP）
<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

電子入札補助アプリをバージョンアップした後、電子入札システムが正常に動作しない場合は、以下の②～⑤の作業を実施してください。

- ② 既定ブラウザの変更
- ③ Microsoft Edgeのキャッシュクリア
- ④ ポップアップブロックの許可設定
- ⑤ 信頼済みサイトの設定確認

手順、確認方法は、以下をご参照ください。

・[ブラウザをEdgeに変更する場合の対応方法他手順.pdf](#)